

## 解析学序論I・自習シート

問1  $A_n$  を空でない集合とし,  $A_n \supset A_{n+1}$  ( $\forall n \in \mathbb{N}$ ) と仮定する. 集合  $C_n$  を次の様に定義する:

$$C_1 := \emptyset, \quad C_n := A_1 \setminus A_n \quad (\forall n \geq 2).$$

このとき, 次の (1), (2) を証明せよ.

(1)

$$C_n \subset C_{n+1} \quad (\forall n \in \mathbb{N}).$$

(2)

$$\bigcup_{n \in \mathbb{N}} C_n = A_1 \setminus \bigcap_{n \in \mathbb{N}} A_n.$$

問2  $X$  を全体集合とし,  $A, B \subset X$ ,  $A, B \neq \emptyset$  とする. 次の3条件は同値<sup>1)</sup>であることを示せ.

(1)  $A^c \cup B = X$

(2)  $A \subset B$

(3)  $A \cap B^c = \emptyset$

問3 実数列<sup>2)</sup>  $\{a_n\}_{n \in \mathbb{N}}$  に対して, その数列  $\{a_n\}_{n \in \mathbb{N}}$  を集合  $\{a_n \in \mathbb{R}; n \in \mathbb{N}\}$  とみて<sup>3)</sup> 上に有界かつ下に有界のとき,  $\{a_n\}_{n \in \mathbb{N}}$  は有界数列であると定義する. このとき次を示せ.

$$\{a_n\}_{n \in \mathbb{N}} \text{ が有界数列.} \iff \exists M > 0 \text{ s.t. } |a_n| \leq M \quad (\forall n \in \mathbb{N}).$$

問4  $A, B \subset \mathbb{R}$  を空でない有界集合とする. このとき次を証明せよ.

(1)  $\inf A \leq \sup A$ .

(2)  $a \leq b$  ( $\forall a \in A, \forall b \in B$ ) が成立するならば  $\sup A \leq \inf B$ .

(3) 任意の  $a \in A$  に対してある  $b_a \in B$  が存在して  $a \leq b_a$  が成立するならば  $\sup A \leq \sup B$ .

提出する場合は, 解答例を参考にして自分で採点しておくこと. 提出しなくても試験で60点以上取れば合格です.

1) 「(1) ならば (2)」, 「(2) ならば (3)」, 「(3) ならば (1)」を3つを示せばよい.

2) 実数の数列という意味.

3) 数列を集合とみるとは, 数列の各項を元とみて, その並び順を気にしないで集まりを考えることである.